

目次

Contents 目录 Mục lục

はじめに（災害を知る）	目次／防災マップの使い方 1
	八尾市の災害の歴史 2
水害編	水害のメカニズム（洪水・内水・土砂災害） 3
	八尾市の地形と災害リスク 4
	ハザードマップの見方 5・6
	ハザードマップ（全体図）／浸水継続時間（大和川） 7・8
	洪水ハザードマップ（大和川等） 9～22
	内水・土砂災害・洪水ハザードマップ（寝屋川流域） 23～36
	避難情報と「とるべき行動」 37
	避難行動判定フロー 38
	避難の考え方・水害対策 39・40
地震編	震度分布図・液状化マップ 41
	南海トラフ地震 42
	地震発生時・地震発生後の行動 43
	地震対策 44
共通編	避難所一覧 45・46
	防災情報を入手する 47・48
	非常持ち出し品・備蓄品 49
	避難先での注意点（避難所、ペットとの避難） 50
	自助・共助・公助、自主防災組織 51
	地区防災計画、避難行動要支援 52
わが家の防災を考える	マイ・タイムライン（水害編） 53・54
	防災メモ 裏表紙

→ 防災マップの使い方

How to Use the Hazard Map 防灾地图的使用方法 Cách sử dụng bản đồ cảnh báo nguy cơ thiên tai

STEP 1

自宅の位置を確認しよう

自宅の場所をマップに書き込みましょう。
⇒ハザードマップ p.7～36

STEP 2

とるべき避難行動や避難所の位置を確認しよう

とるべき避難行動を確認。避難所の位置を調べておきましょう。
⇒避難について p.37～40 ⇒避難所一覧 p.45・46

STEP 3

避難経路を考えてみよう

自宅から安全な避難場所までの避難経路を考えましょう。

STEP 4

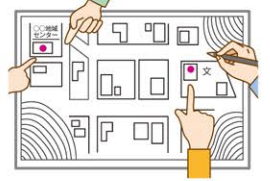
実際に避難経路を歩いてみよう

設定した避難経路が安全かどうか、実際に歩いて確認しましょう。
また避難にかかる時間も確認しておきましょう。

STEP 5

日頃から災害に備えよう

非常持ち出し品の準備やマイ・タイムラインを作成するなど災害に備えましょう。
⇒地震について p.41～44 ⇒非常持ち出し品など p.47～52
⇒マイ・タイムラインの作成 p.53・54



八尾市で過去に発生した主な水害

Historical Major Floods in Yao City
八尾市过去发生的主要水灾
Các trận lũ lụt chính từng xảy ra ở thành phố Yao

● 梅雨前線・台風5号(昭和32年6月26日～27日)

昭和32年6月の梅雨前線および台風5号による豪雨(八尾観測所、昭和32年6月26日、時間最大雨量62.9mm/h、24時間雨量311.2mm)では、床上浸水1,480戸、床下浸水2,370戸など大きな被害が発生しました。

● 台風10号・低気圧(昭和57年8月1日～4日)

昭和57年8月の台風10号および低気圧による豪雨(昭和57年7月31日～8月2日、総雨量242.5mm)では、床上浸水184戸、床下浸水2,644戸など大きな被害が発生しました。

● 台風21号(平成29年10月22日～23日)

台風21号と前線による大雨により、大和川流域では、時間最大雨量20mm/h、柏原上流域平均累加雨量が260mmを記録しました。

大和川では、柏原水位観測所で氾濫危険水位(5.10m)を上回る過去最高水位(5.78m)を記録しました。

八尾市では、東部山麓地域の土砂災害警戒区域に避難指示(緊急)を発令したほか、大和川沿いの大正小学校区、大正北小学校区に避難勧告を発令しました。

● 平成30年7月豪雨(平成30年7月5日～6日)

平成30年7月豪雨では、西日本を中心に11府県で大雨特別警報が発表されました。

多くの地域で河川の氾濫や浸水害、土砂災害が発生し、死者数が200人を超える大災害となりました。

八尾市では、東部山麓地域を中心に、ため池の決壊、土砂災害等の被害が発生しました。



八尾市での被害(大西川)



八尾市での被害(太田川)

大和川の過去の水位

Historical Water Levels of the Yamato River
大和川過去の水位
Lịch sử mực nước sông Yamato

▶ 柏原水位観測所では、氾濫危険水位(5.10m)を上回る 5.78m の水位を記録

大和川河川事務所

